



# 大型構造物中長期管理計画に基づく事業実施計画

点検計画期間 : 2024年～2028年 (5年間)  
 修繕計画期間 : 2021年～2025年 (5年間)

●老朽化対策における基本方針

・基本的に目標管理水準を下回らないうちに補修する予防保全管理に取り組む

●新技術等の活用方針

・点検や修繕に係る新技術・新工法の動向を把握し、効率的・効果的な技術が確立された場合には、適時、ガイドラインに組み込み、活用を図ることで、点検作業の効率化、維持管理コストの縮減に努める

●費用の縮減に関する具体的な方針

・健全度Ⅲの部材及び健全度Ⅱだが、近いうちにⅢと判定されることが予想される部材への対策を実施する際は、仮設工や規制の手間を省くことを目的に、同一施設内における健全度Ⅱ等の部材への予防保全的対策も合わせて行う

対策の優先順位の考え方 : 診断Ⅳ判定>診断Ⅲ判定>診断Ⅱ判定

※診断Ⅳについては直ちに対策を行い、診断Ⅲについては点検実施から5年以内に対策を行うものとする。診断Ⅱについては重要度(利用性や被害波及性など)を考慮し、計画を策定

●短期的な数値目標

・2025年度までに門型標識N=1基において、維持管理が容易である片持ち式に更新することで、点検および補修費のコスト削減(1百万円程度)を目指す。

施設名	路線		設置年度 (西暦)	管理番号	道路幅員 (m)	管理事務所名 (地公体は任意)	行政区域		点検計画																点検記録			修繕計画					対策内容	概算 対策費用 (百万円)				
	路線名	道路種別 ・高速自動車国道 ・一般国道(指定区間) ・一般国道(指定区間外) ・都道府県道 ・市町村道					都道府県名	市区町村名	1巡目					2巡目					2巡目						直近の点検 実施年度	判定区分			2021	2022	2023	2024			2025			
									2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	1巡目 ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ		2巡目 ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ	3巡目 ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ											
29	道路情報提供装置	国道136号	一般国道(指定区間外)	1988	沼津-0136-07	20.9	沼津土木事務所	静岡県	函南町		○					○									2020	Ⅱ	Ⅱ											
30	道路情報提供装置	国道414号	一般国道(指定区間外)	1989	沼津-0414-04	25.2	沼津土木事務所	静岡県	沼津市		○					○									2020	Ⅱ	Ⅱ											
31	道路標識	県道三島裾野線	都道府県道	不明	13-1021-0040	11	沼津土木事務所	静岡県	三島市		○					○									2020	Ⅱ	Ⅱ											
32	道路標識	県道沼津小山線	都道府県道	1992	沼津-3394-0037	9.2	沼津土木事務所	静岡県	御殿場市			○													2021	Ⅲ	Ⅰ											
33	道路標識	県道島田吉田線	都道府県道	2010	18-1034-25-3.4.5	17	島田土木事務所	静岡県	島田市			○													2021	Ⅰ	Ⅱ											
34	道路標識	県道日坂沢田線	都道府県道	不明	20-3415-0003	6.5	袋井土木事務所	静岡県	掛川市		○					○									2020	Ⅱ	Ⅱ											
35	道路情報提供装置	県道御殿場富士公園線	都道府県道	1994	沼津-1023-03	7	沼津土木事務所	静岡県	御殿場市			○													2021	Ⅱ	Ⅱ											
36	道路情報提供装置	県道富士宮鳴沢線	都道府県道	2000	富士-1071-02	8	富士土木事務所	静岡県	富士宮市			○													2021	Ⅱ	Ⅱ											
37	道路情報提供装置	県道富士宮富士公園線	都道府県道	1994	富士-3180-03	8	富士土木事務所	静岡県	富士宮市			○													2021	Ⅱ	Ⅰ											
38	道路情報提供装置	県道富士宮富士公園線	都道府県道	1994	富士-3180-04	8	富士土木事務所	静岡県	富士宮市			○													2021	Ⅰ	Ⅰ											